

掛川西甲子園へ

26年ぶり6回目 高校野球静岡大会



掛川西―聖隷クリストファー 優勝を決めマウンドの高橋(右から3人目)に駆け寄る掛川西ナイン―草薙球場で

掛川西	0	2	0	3	0	0	0	1	1	7
聖隷	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2

第106回全国高校野球選手権静岡大会は29日、草薙球場で決勝があり、掛川西が7―2で聖隷クリストファーに勝ち、26年ぶり6回目の夏の甲子園出場を決めた。シードの掛川西は、同点の四回1死満塁のチャンスで、杉山侑生選手(3年)が走者一掃の適時三塁打を放ち、九回には鈴木脩平選手(2年)の本塁打で突き放した。

夏の甲子園は8月7日に開幕する。